

1、園の教育の目標

春木カトリック幼稚園は、生活を通して「生きている」喜びと共に、いのちの尊さを体験させ、イエス・キリストの福音に基づいた心と理性の教育に努めます。また、子どもたちがあらゆる生命を尊び、神様・家族と周囲の人々を大切に社会に貢献できる子どもたちを育てるように努力いたします。

2、評価項目の取り組み状況

評価項目	取り組み内容	取り組みの状況
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ● 一昨年度の経験を生かして、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めながら、教育課程や様々な行事についても、その都度、職員間で内容を慎重に協議し、臨機応変に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 手洗いうがいの徹底、玩具・園内の丁寧な消毒により感染拡大は防ぐことができた。行事内容・日々の教育内容については検討しながら安心安全に行うことができた。また大きな行事については延期しながらも執り行うことができた。
教職員スキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ● 園内研修は従来の実施方法（同学年の教諭が互いの保育を観て学ぶ）を改善し、研修日を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナウイルス感染防止の為の家庭保育協力要請期間により、日程をとることができず、職員間で共有することができなかった。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な生活習慣の徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学期ごとにねらいを掲げ、ポスター等を掲示し、取り組むことができた。
保護者との連絡	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページを通し、動画と文面により情報提供をこまめに行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭保育協力要請期間に保育の動画を掲載した。また保護者への連絡を急ぐ場合に、書面による手紙ではなく早く伝えることができるアプリを活用し情報提供を行った。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ● それぞれの園児の成長を促しながら、支援を必要とする子どもたちへの関わりについて、職員内の話し合いを大切に、必要な体制を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員間で支援会議を行い、こまめに話し合うことで、情報を共有しながら別プログラムを立てるなど必要に応じて援助を行った。
安全	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全管理に対する意識を高め、引き続き避難訓練を実施する。特に防犯訓練の内容や実施方法など改善策を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々な場面を想定し訓練を定期的に行うことができた。その都度、問題点や今後の改善策を検討することにより様々な場面にも対応することができるようになった。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 和太鼓購入の完成。 ● 不審者侵入防止強化。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度に、ほぼ必要な数の和太鼓を揃えることができた。 ● 不審者侵入防止については引き続き検討し強化したい。

令和3年度 春木カトリック幼稚園 学校関係者評価

今年度もコロナ感染症との共存が続いてる中、行事も例年通りとはいかないものの、執り行っていたことに大変感謝しております。生活指導の面ではあいさつの強化など、基本的な生活習慣の徹底に人カされており、子供達にも良い生活習慣が身につき、嬉しく思います。

保護者との連絡におきましても、アプリの活用により、情報共有も今まで以上に短時間で共有ことができ、変化する保護者の生活様式に対応し、なおかつ環境への配慮もでき、よい変化だと思えます。

今年度には必要な和太鼓を揃えていただき、子供達の演技が楽しみです。なかなか思うようにできないことも多いですが、できることも増えてきています。幼稚園、保護者が共に前を向き、今後の幼稚園活動を共に盛り上げていけることを期待します。

令和4年度 春木カトリック幼稚園母の会役員

佃 温子

清水 真美

青野 香里